

平成 27 年 12 月 24 日

総合政策局公共事業企画調整課

**平成 27 年度 次世代社会インフラ用ロボット現場検証（総括）****総実施現場12箇所、総技術数80技術、総勢579名**

&amp;

**明日(12/25)・AM10時より、ポータルサイトにて動画・写真を配信開始**

国土交通省では、労働力不足が懸念される中、今後増大するインフラ点検を効果的・効率的に行い、また、人が近づくことが困難な災害現場の調査や応急復旧を迅速かつ的確に実施するための「次世代社会インフラ用ロボット」の開発・導入を促進しております。

今年5月に「点検ロボット」及び「災害対応ロボット」について民間企業等への「公募」を行い、10月から12月に、産学官の有識者からなる「次世代社会インフラ用ロボット現場検証委員会」により『現場検証』を実施して参りました。

今般、全ての『現場検証』が終了しましたので、その実施状況をお知らせします。

今後、年度内に、委員会での審議を経て「評価結果」を公表致します。

- |                   |                        |       |
|-------------------|------------------------|-------|
| 1. 実施期間：          | 10月23日～12月18日          |       |
| 2. 実施箇所：          | 全国12現場                 | (資料1) |
| 3. 現場検証実施技術数      |                        | (資料1) |
| 橋梁維持管理：           | 23技術 (21技術 ※重複除き、以下同様) |       |
| トンネル維持管理：         | 18技術 (13技術)            |       |
| 水中維持管理：           | 17技術 (13技術)            |       |
| 災害調査：             | 14技術 (14技術)            |       |
| 応急復旧：             | 8技術 (8技術)              |       |
| 合計：               | 80技術 (69技術)            |       |
| 4. 一般等の参加者数：      | 総勢579名                 | (資料1) |
| 5. 現場状況の動画等の配信開始： | 12月25日午前10時～           | (資料2) |

★現場検証の写真、動画、技術情報を、専用のポータルサイトにて配信します。

c-robotech

検索

問い合わせ先	国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
	増、中根 (内 24921, 24922)
	TEL 03-5253-8111 (代表)
	03-5253-8286 (公共事業企画調整課直通)
	03-5253-1556 (FAX)

# 次世代社会インフラ用ロボット開発・導入 ー施策概要ー

## 【現状と課題】

- ・ 少子高齢化、人口減少による建設産業における労働力不足の懸念
- ・ インフラの老朽化に対応した効率的な維持管理及び更新
- ・ 大規模災害への迅速な対応

## 【取組み内容】

- ・ 国交省と経産省が共同でロボット開発・導入が必要な「5つの重点分野」を策定し、これらに対応できるロボットを民間企業や大学等から公募し、直轄現場で検証・評価を行うことにより、開発・導入を促進

## 【5つの重点分野】

(平成25年12月24日 国交省・経産省策定)

### I 維持管理

#### ① 橋梁

- ・ 近接目視を支援
- ・ 打音検査を支援
- ・ 点検者の移動を支援



#### ② トンネル

- ・ 近接目視を支援
- ・ 打音検査を支援
- ・ 点検者の移動を支援



#### ③ 水中(ダム、河川)

- ・ 近接目視を代替・支援
- ・ 堆積物の状況を把握



### II 災害対応

#### ④ 災害状況調査

(土砂崩落、火山災害、トンネル崩落)

- ・ 現場被害状況を把握
- ・ 土砂等を計測する技術
- ・ 引火性ガス等の情報を取得
- ・ トンネル崩落状態や規模を把握



#### ⑤ 災害応急復旧 (土砂崩落、火山災害)

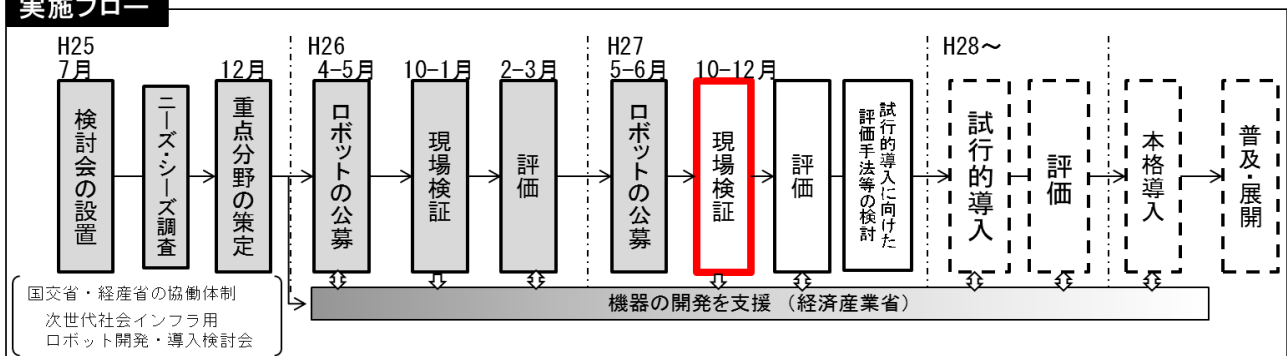
- ・ 土砂崩落等の応急復旧
- ・ 排水作業の応急対応する技術
- ・ 情報伝達する技術



## 【当該取組が記載されている政府の提言等】

- 「ロボット新戦略」(H27.2.10 日本経済再生本部決定)
- 「科学技術イノベーション総合戦略2015」(H27.6.19 閣議決定)
- 「世界最先端IT国家創造宣言」(H27.6.30 閣議決定)

## 実施フロー



## 平成27年度次世代社会インフラ用ロボット現場検証実施状況

分野	No.	実施日	実施場所	検証実施技術数		参加者数
				総数	(重複除き)	
橋梁維持管理	橋梁合計			23	21	277
	②	11月2日(月)	蒲原高架橋	5		142
	④	11月17日(火)	幸久橋	18		135
トンネル維持管理	トンネル合計			18	13	54
	⑧	12月9日(水)	施工総研トンネル	8		54
	⑩	10月23日(金) ~ 12月2日(水)	宮ヶ瀬ダム管理用トンネル	10		※
水中維持管理	水中合計			17	13	108
	①	10月28日(水)	妙見堰	4		58
	⑥	11月24日(火)	天ヶ瀬ダム	8		50
	⑪	12月1日(火) ~ 12月8日(火)	弥栄ダム	5		※
災害調査	災害調査合計			14	14	99
	⑦	11月27日(金)	雲仙普賢岳	3		35
	③	11月6日(金)	国総研実大トンネル	6		35
	⑨	12月18日(金)	赤谷地区	5		29
応急復旧	応急復旧合計			8	8	41
	⑤	11月20日(金)	雲仙普賢岳	7		41
	⑫	12月10日(木)	栗平地区	1		※
全分野計				80	69	579

※ ⑩⑪⑫については、事務局にて現場検証を行い、委員の立会(報道機関向けの公開)は行っておりません。

### H27年度 現場検証 実施箇所



現場状況の写真・動画・技術情報の配信開始：12月25日午前10時～



## 次世代社会インフラ用ロボット技術・ロボットシステム ～現場実証ポータルサイト～

ホーム 平成27年度現場検証技術DB 平成26年度現場検証技術DB 現場検証委員会 ニュースリリース お問い合わせ リンク集 運営

### What's New

2015年12月18日  
【災害調査部会】  
本日(12月18日)の赤谷地区での現場検証は終了しました。  
参加頂いた皆様、ありがとうございました。

2015年12月9日  
【トンネル維持管理部会】  
本日(12月9日)の施工総研・模擬トンネルでの現場検証は終了しました。  
参加頂いた皆様、ありがとうございました。

2015年12月8日  
平成27年度 次世代社会インフラ用ロボット『現場検証』を行います  
『第9弾(最終弾):災害調査(土砂崩落災害:赤谷地区)』  
1. 日時:12月18日(金)9:15～14:15 ([詳細はこちら](#))  
2. 場所:赤谷(奈良県五條市大塔町) ([詳細はこちら](#))  
3. 実施内容:土砂崩落調査(災害状況の把握)の検証 ([詳細はこちら](#))  
4. 対象技術:5件(実用検証5件、要素検証0件) ([概要版](#) / [詳細版](#))

見学希望者は、[見学申込み](#)よりお申し込みください。  
報道関係者向けに、現場検証は公開致します。事前にお申し込みください。なお、安全上の観点から  
関係者(自治体及びその他行政機関)及び報道関係者以外の一般の方の見学はできません。

これまでの災害調査分野の他の検証(火山災害・トンネル災害)及び他の分野(維持管理:橋梁・トンネル・  
水中 災害:応急復旧)の日時・場所もお知らせ致します。[こちら](#)  
国土交通省による報道発表は [こちら](#) をご覧ください。

H27年度 現場検証(委員立会・報道機関向け)  
公開実施予定  
【水中維持管理】  
10/28 9:30-14:30  
妙見堰(新潟県長岡市)  
【橋梁維持管理】  
11/2 10:00-14:55  
蒲原高架橋(静岡市清水区)  
【災害調査】  
11/6 9:50-17:30  
国総研・実物大トンネル(茨城県つくば市)



※写真、動画等は、随時更新します。

c-robotech

検索